

予約不要
参加費無料

第27回

身体障害者補助犬

シンポジウム

チャレンジ！介助犬



手話通訳
要約筆記
あり

介助犬デモン
ストレーション
&
補助犬クイズ

介助犬の
介助作業体験
(各回4名)

介助犬・PR犬
とのふれあい

ほじょ犬クイズに答えて
ほじょ犬バッチを
もらおう！

先着

50人

11月8日(土)

第1部: 13時00分～13時55分

第2部: 14時00分～14時55分

【会場】ハリオ宝塚 GF メインフラザ

詳しくは、裏面をご覧ください

主催 身体障害者補助犬シンポジウム実行委員会
(宝塚市、宝塚市教育委員会、認定NPO法人 兵庫介助犬協会)
後援 毎日新聞阪神支局
問合せ 宝塚市役所障(がい)福祉課 TEL.0797-77-9110

この事業は、公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団「シンシア基金」の助成を受けています。

身体障害者補助犬シンポジウム

1995年に国内初の介助犬が誕生し、今年で30周年を迎えます。翌年には、宝塚市で車椅子生活を送る木村佳友さんと暮らすラブラドル犬「シンシア」が、国内3頭目の介助犬として活動を始めました。当時は介助犬がペット扱いされ、交通機関や飲食店などへの同伴は認められていませんでした。

この状況を変えたいと、介助犬支援の報道や受け入れに取り組んでいた毎日新聞と宝塚市が、1999年に第1回『介助犬シンポジウム』を開催。2002年に補助犬法が成立し、以降は『身体障害者補助犬シンポジウム』として継続され、今年で第27回を迎えます。

法律成立から20年以上が経った今も、補助犬への理解は不十分です。共生社会の実現に向け、私たちに何ができるかを考える機会にしたいと願っています。

身体障害者補助犬シンポジウム実行委員会

【補助犬基礎知識】

- ◆介助犬は、手足の不自由な人の生活をサポートするように訓練された犬です。
- ◆身体障害者補助犬(補助犬)は、盲導犬、介助犬、聴導犬の総称です。



JR宝塚駅のシンシア像

プログラム

1 介助犬デモンストレーション

PR犬が、硬貨を拾ったり、スマホを持ってくるなどの介助作業を実演してくれます。

また、実演の途中で、補助犬に関するクイズを出題し、補助犬への理解を深めていただきます。各クイズの正解者1名に、介助犬グッズを進呈します。



2 介助作業体験

その場で、体験希望者(各回4名)を募り、介助作業を体験していただきます。体験者には、介助犬グッズを進呈します。



3 介助犬・PR犬とのふれあい

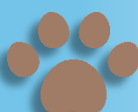
介助犬やPR犬と触れ合ってください。
介助犬に関する質問なども、お気軽にお尋ねください。
ただし、街で補助犬を見かけた時は、触ったりせずやさしく見守っていただくようにお願いします。



ソリオ宝塚・GF(グランドフロア) メインプラザ

宝塚市栄町2-1-1・ソリオ1

■JR・阪急「宝塚駅」下車スグ



13時 開会・主催者代表あいさつ 森 臨太郎(宝塚市長)	
【第1部】	【第2部】
13時5分～ ①介助犬デモンストレーション	14時～ ①介助犬デモンストレーション
13時25分～ ②介助作業体験	14時20分～ ②介助作業体験
13時40分～ ③介助犬・PR犬とのふれあい	14時35分～ ③介助犬・PR犬とのふれあい
14時50分～ 閉会あいさつ 木村 佳友(宝塚市大使)	
14時55分 閉会	

◇アリシア メス7歳
PR犬



参加予定の
介助犬
PR犬

◇エクラ メス7歳
木村さんの4代目介助犬

※開演前やふれあいなどの時間に、介助犬の訓練を紹介するビデオ「私たち・僕たち介助犬みらい！」(大阪芸術大学短期大学部制作)を放映する予定です。